

「国語表現Ⅰ」	単位数	2 単位
	学科・学年・学級	海洋科学科 第3学年A～C組

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 演習によって国語の基礎力（文字力・語彙力）を養います。 2 国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成します。 3 伝え合う力を高め、思考力を伸ばし、言語感覚を磨きます。 4 進んで表現する姿勢を身に付けます。 5 社会生活に役立つ表現力、理解力と社会生活を充実させる態度を身に付けます。
使用教科書・副教材等	第一学習社『国語表現』・尚文出版 国語必携 『パーフェクト演習』三訂版

2 学習計画及び評価方法等

(1) 学習計画等

学期	学習内容	月	学習のねらい	備考(学習活動の特記事項、他教科・総合的な学習の時間・特別活動等との関連など)	調査範囲
第1学期	<ol style="list-style-type: none"> 1 声の表現 (1) 自己紹介文の作成 (2) スピーチの原稿作成 (3) 自己紹介文発表会 2 語彙を増やそう (1) 読み・書きの基礎力 (2) 一般常識 (3) 文章読解 ※尚文出版「パーフェクト演習」週1/2時間は問題演習をし随時小テストを実施する。 	4 5	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のことについてよく考え、他人にわかりやすく伝える力を育成します。効果的な表現や聞き手を飽きさせない話し方を工夫するとともに、聞き手としても他人の話聞く時の正しい姿勢を学ぶ。 ・社会人として巣立つにあたって小学校以来学んで来た基礎的・常識的な漢字の読み書きや熟語、対義語・類義語等を総復習する。 ・就職・進学試験に向けての対策として問題演習に力を入れます。1回目は問題集に直接書き込まずノートに答えを書いていきます。2回目はテストを受けるつもりで問題集に書き込む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・書く力・話す力・聞く力をバランスよく養う。 ・評価シートを書く。 	第1学期中間考査
	<ol style="list-style-type: none"> 1 自己との対話Ⅰ (1) 自己アピール文を書く (2) 志望動機を書く (3) 原稿用紙の使い方 2 語彙を増やそう ※尚文出版「パーフェクト演習」、小テスト 	6 7	<ul style="list-style-type: none"> ・「自己アピール」「(進路) 志望の動機」に関する作文がしっかり書けるようにする。 ・過去の問題から主なものを実際に書いて相互に評価し、自分の書く文章の長所・短所に気付けるようにする。 ・原稿用紙の正しい使い方を確認する。 ・就職・進学試験に向けての対策として問題演習に力を入れる。(同上) 	<ul style="list-style-type: none"> ・就職試験対策として実際に原稿用紙に作文を書く。 ・問題演習、小テストを行う。(同上) 	第1学期期末考査
<p>【課題・提出物等】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 授業プリント 2 ノート 					
<p>【第1学期の評価方法】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 中間考査と期末考査の成績、提出物（プリント綴りとノート）、小テストの成績、学習活動への参加の姿勢や態度を総合して評価します。 2 中間考査と期末考査7割、平常点（授業態度・提出物）3割で評価します。 					
第2学期	<ol style="list-style-type: none"> 1 礼状を書く (1) 手紙の書き方 (2) 敬語表現の練習 (3) 感謝の気持ちを表現することの意味を考える (簡単なディベート「より感謝の気持ちを伝えられるのは手紙か電話か」) 2 語彙を増やそう ※尚文出版「パーフェクト演習」、小テスト 	9 10	<ul style="list-style-type: none"> ・お世話になった人に自分の近況を報告する手紙を書く。手紙の書き方の基本的な作法を理解するとともに、相手に応じた適切な言葉遣いや文体を工夫できるような力を養う。 ・就職・進学試験に向けての対策として問題演習に力を入れる。(同上) 	<ul style="list-style-type: none"> ・担任（進学希望・未定の者）や企業（就職希望の者）に宛てて実際に礼状を書く。 ・問題演習、小テストを行う。(同上) 	第2学期中間考査
	<ol style="list-style-type: none"> 1 自己との対話Ⅱ (1) 「最初の記憶」を書こう (2) 年譜を書こう 	11	<ul style="list-style-type: none"> ・「パーフェクト演習」より定期考査に出題します。 		第2学期

期	(3)材料を集めよう (4)インタビューをしよう 2 語彙を増やそう 総復習 ※尚文出版「パーフェクト演習」より	12			期末 考 査
【課題・提出物等】 1 一般常識小テスト(5枚程度) 2 礼状(便せんと封筒)					
【第2学期の評価方法】 1 中間考査と期末考査の成績、提出物(プリント綴りと礼状)、小テストの成績、学習活動への参加の姿勢や態度を総合して評価します。 2 中間考査と期末考査7割、平常点(授業態度・提出物)3割で評価します。					
第 3 学 期	1 語彙を増やそう 総復習※尚文出版「パーフェクト演習」より	1 2	・「パーフェクト演習」より学年末考査に出題します。	・計画シート、オリジナル原稿用紙をつくります。	学 年 末 考 査
【課題・提出物等】 1 提出物(計画シート、オリジナル原稿用紙の原稿)					
【第3学期の評価方法】 1 学年末考査の成績と提出物、課題への取り組みの状況を総合して評価します。 2 中間考査・期末考査3割、平常点(授業態度・提出物)評価します。					
【年間の学習状況の評価方法】 4つの観点から評価した1学期の成績、2学期の成績及び3学期の成績を総合し、年間の学習成績とします。					

(2) 評価の観点、内容及び評価方法

評価の観点及び内容		評価方法
関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> 国語に対する関心を深め、国語を尊重しその向上に努めているか。 自ら進んで表現し、伝え合おうとしているか。 課題に意欲的に取り組み、日常の言語活動に生かそうとしているか。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習活動に対する参加姿勢 提出された課題の内容
話す・聞く能力	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えを持ち、論理的に意見を述べているか。 話すことに役立つ情報の収集、整理に努めているか。 話すことに役立つ表現技巧や語句や語彙を吟味し、活用しているか。 目的や場に応じて、言葉遣いなどの表現を工夫して話しているか。 相手の考えや立場を尊重し聞くことができるか。 	<ul style="list-style-type: none"> 発表会及び報告会での状況 提出された課題の内容
書く能力	<ul style="list-style-type: none"> 書くことに役立つ情報の収集、整理に努めているか。 収集、整理した情報を正確かつ簡潔に伝える文章にまとめられるか。 目的や場に応じて、言葉遣いや文体など表現を工夫して書いているか。 書くことに役立つ表現技巧や語句や語彙を吟味しているか。 様々な表現効果について吟味したことを、自分の表現や推敲に役立てているか。 	<ul style="list-style-type: none"> 提出された課題の内容 定期考査における作文問題
知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> 社会の動きや様々な情報について理解を深めているか。 国語の表現の特色について理解を深めているか。 語句や語彙の成り立ちについて理解を深めているか。 現代社会における言語の在り方や言語表現の役割などについて理解を深めているか。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査 小テスト 提出された課題の内容

3 担当者からのメッセージ

<ul style="list-style-type: none"> 様々な表現活動をとおして、国語で適切かつ効果的に表現する能力を育成し、伝え合う力を高めます。皆さんの主体的かつ積極的な学習への取り組みを期待します。 国語の表現の特色、語句や語彙について、繰り返し学習し、日常生活に活用できるようにしましょう。 1年間の学習をとおして、思考力を伸ばし言語感覚を磨き、進んで表現する姿勢を身に付け、社会生活に活用できるようにします。

「国語総合」	単位数	2 単位
	学科・学年・学級	海洋科学科 第2学年A組～C組

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 「国語総合」は、1年生で2単位、2年生で2単位、計4単位で修得します。 2 国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めます。 3 思考力を伸ばし心情を豊かにし、言語感覚を磨きます。 4 言語文化に対する関心を深め、現代の文章や古典を読み、読書に親しむ態度を身に付けます。
使用教科書・副教材等	第一学習社『改訂版 新編国語総合』

2 学習計画及び評価方法等

(1) 学習計画等

学 期	学 習 内 容	月	学 習 の ね ら い	備考（学習活動の特記事項,他教科・総合的な学習の時間・特別活動との関連など）	考 査 範 囲
	『Jポップにあふれる「懐かしさ」』 言葉の学習 「歌詞のストーリーを作ろう」 ＊漢字小テスト（九教研『文字力王』より）1回5分・毎時間実施	4 5	<ul style="list-style-type: none"> ・随想的な評論を読み取る力を身につけます。 ・作者の見解を理解し、それについて意見を述べ合います。 ・歌詞など身近な言葉から現代の日本語の表現について考える姿勢を養います。 ・関連教材としてP 59「歌詞のストーリーを作ろう」を学習し、各自好きな歌を選んでストーリーを作ってみることで日本語の感覚を磨きます。 ・常用漢字の読みに慣れ,主な常用漢字が正確に書ける 	<ul style="list-style-type: none"> ・相互評価カードも使います。 ・クラス毎に作品集「私の好きな歌～ストーリー～」の制作に取り組みます。 ・テキストに従っ 	第1学期 中間 考查

第 1 学 期	<p>短歌の世界 『大切な言葉』 石川啄木 与謝野晶子 齊藤茂吉 宮 柊二 寺山修司 栗木京子 俵 万智</p> <p>*漢字小テスト(九教研『文字力王』より) 1回5分・毎時間実施</p>	<p>6</p> <ul style="list-style-type: none"> 近代短歌・現代短歌に親しみます。 短歌の鑑賞の方法を学ぶとともに、短歌独特の表現をとおして作者の感じ方や考え方を理解し、短歌の読解に対する積極的な姿勢を養います。 自己を表現する語彙を増やします。 <p>7</p> <ul style="list-style-type: none"> 七歌人二十一首の短歌の中から最も自分の感覚を刺激した作品を選び、そのイメージの世界を一枚の作品にします。 相互評価を通じて自己の作品の客観的な評価を認識します。 優秀作品は文化祭で展示します。 常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字が正確に書けるようにします。 	<p>て出題します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 大小2枚の紙を用意し額縁と画に見立てて一枚の絵作品を作ります。 相互評価カードも使います。 テキストに従って出題します。 	第1学期 期末 考 査
	<p>【課題・提出物等】</p> <ol style="list-style-type: none"> プリント綴り…授業の中で使用するプリントやワークシート(全部で10枚程度)、漢字小テスト(採点后誤答5回書き直し済のもの) 作文「私の好きな歌～ストーリー～」, 作品(短歌鑑賞イメージ画) 相互評価カード(短文「私の好きな歌～ストーリー～」と作品(短歌イメージ画)の相互評価に使ったもの) ノート <p>【第1学期の評価方法】</p> <ol style="list-style-type: none"> 中間考査と期末考査の成績、漢字小テストの成績とやり直しの状況、プリント・ワークシート、作文「人にとってプライドとは何か」や作品(短歌鑑賞イメージ画)の内容、発表の仕方や内容、学習活動への参加の姿勢や態度を総合して100点満点で評価します。 評価の内訳は、中間考査と期末考査の成績が60%、常用漢字テストの成績が10%、プリント・ワークシート・作品・作文・ノートなど、提出物の内容が20%、発表の仕方や内容、学習活動への参加の姿勢や態度が10%です。 			
第 2 学 期	<p>物語を読む 『伊勢物語』筒井筒</p> <p>*漢字小テスト(九教研『文字力王』より) 1回5分・毎時間実施</p>	<p>9</p> <ul style="list-style-type: none"> 古文に対する抵抗感が取り除かれ、親しみがわきます。 歌物語のおもしろさを知り、主人公の心情を読み取ります。 文語体に慣れます。 千年の時を経て共感できる人間感情の機微を理解します。 <p>10</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の体験をもとに「一つのラブストーリー」(小説)を書きます。各クラス毎に小説集を作ります。また、対外的なコンクール等に応募できるチャンスがあれば、できる限り挑戦します。 常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字が正確に書けるようにします。 	<ul style="list-style-type: none"> 細部の読み取りや文法事項にこだわらず現代語訳(プリント)を利用します。 クラス毎に作品集「一つのラブストーリー」の制作に取り組みます。 テキストに従って出題します。 	第2学期 中間 考 査 第2学期 期末 考 査
	<p>小説を読む(四) 『鉄道員』</p> <p>百人一首(51-100番) 小倉百人一首の鑑賞 競技かるたのルール・実戦 *漢字小テスト(九教研『文字力王』より) 1回5分・毎時間実施</p>	<p>11</p> <ul style="list-style-type: none"> 現代の長編小説を読んで、読解力を養います。 登場人物の性格・心理・行動を的確に読み取ります。 登場人物のそれぞれの立場の心情を理解しようとする想像力を養います。 作者の他の作品を読んだり、映画になった「鉄道員」を観て映画と小説の違いを把握しながら、主題に迫ります。 <p>12</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本の伝統的なかるた競技に楽しみ、古典への親しみや関心を養います。 常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字が正確に書けるようにします。 	<ul style="list-style-type: none"> 相互評価カードも使います。 実戦を楽しむ。 県新春大会の出場選手を募る。 テキストに従って出題します。 	
<p>【課題・提出物等】</p> <ol style="list-style-type: none"> プリント綴り…授業の中で使用するプリントやワークシート(全部で10枚程度)、漢字小テスト(採点后誤答5回書き直し済のもの) 作文「一つのラブストーリー」(小説), 夏休み課題(読書感想文) 相互評価カード(作文2編の相互評価に使ったもの) ノート <p>【第2学期の評価方法】</p> <ol style="list-style-type: none"> 中間考査と期末考査の成績、漢字小テストの成績とやり直しの状況、プリント・ワークシート・作文1編と読書感想文の内容、発表の仕方や内容、学習活動や百人一首競技への参加の姿勢や態度を総合して100点満点で評価します。 評価の内訳は、中間考査と期末考査の成績が60%、常用漢字テストの成績が10%、プリント・ワークシート・ 				

表現の時間に自分で作ったもの・ノートなど、提出物の内容が20%、発表及び討論の仕方や内容、学習活動への参加の姿勢や態度が10%です。				
第3学期	1 漢詩の世界 唐詩の旅 漢詩6編	1	<ul style="list-style-type: none"> ・漢文訓読の方法について理解を深めます。 ・唐詩を読み味わい、その重みのある情感を理解します。 ・唐代の代表的詩人についての知識並びに漢詩のきまりを理解します。 	第3学期 期末 考査 ・自分の好きな詩一編を暗記朗読します。(発表) ・テキストに従って出題します。
	2 自己と社会 『あいまいな日本人?』	2	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の見解を理解し、それについて意見を述べ合う。 ・自分の言葉遣いを見直すとともに現代の日本語表現について考える姿勢を養う。 	
	*漢字小テスト(九教研『文字力王』より) 1回5分・毎時間実施	3	<ul style="list-style-type: none"> ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字が正確に書けるようにします。 	
学	【課題・提出物等】			
期	1	プリント綴り…授業の中で使用するプリントやワークシート(全部で10枚程度)、漢字小テスト(採点后誤答5回書き直し済のもの)		
	2	相互評価カード(漢詩の暗唱・朗読の相互評価に使ったもの) 2 ノート		
	【第3学期の評価方法】			
	1 期末考査の成績、常用漢字テストの成績と書き直しの状況、プリント・ワークシート、発表の仕方や内容、学習活動への参加の仕方や態度を、総合して100点満点で評価します。 2 評価の内訳は、期末考査の成績が60%、常用漢字テストの成績が10%、プリント・ワークシート・表現の時間に自分で作ったもの・ノートなど、提出物の内容が20%、発表の仕方や内容、学習活動への参加の姿勢や態度が10%です。			
	【年間の学習状況の評価方法】			
	皆さんの学習状況は、「関心・意欲・態度」、「話す・聞く能力」、「書く能力」、「読む能力」及び「知識・理解」の5つの観点から評価した1学期の成績、2学期の成績及び3学期の成績を総合し、年間の学習成績とします。			

(2) 評価の観点、内容及び評価方法

評価の観点及び内容		評価方法
関心・意欲・態度	1 進んで自分の意見や考えが表現できているか。 2 言葉に関心を持ち適切に使ったり、進んで読書しようとしたりしているか。 3 分からないことや興味のあることについて進んで調べようとしているか。	1 学習活動への参加の姿勢や態度 2 プリント及びワークシート 3 相互評価カード 4 ノート
話す・聞く能力	1 自分の考えをまとめたり深めたりして、筋道を立てて話すことができるか。また詩歌を情感をこめて朗読できるか。 2 相手のことを考えて、分かりやすく話すことができるか。 3 相手の話を的確に聞き取って、要旨をとらえることができるか。	1 学習活動への参加の姿勢や態度 2 相互評価カード 3 プリント及びワークシート 4 ノート
書く能力	1 自分の考えをまとめたり深めたりしながら、筋道立てて適切に文章を書くことができるか。 2 相手や目的に応じた適切な文章表現ができているか。	1 作文や作品 2 プリント及びワークシート 3 定期考査 4 ノート 5 夏休み読書感想文
読む能力	1 目的に応じて様々な文章を的確に読み取ることができるか。 2 積極的に読書に親しんでいるか。	1 プリント及びワークシート 2 定期考査 3 ノート
知識・理解	1 音声、文法、表記、語句、漢字等を理解して、身に付けているか。	1 作文や作品 2 プリント及びワークシート 3 定期考査 4 漢字小テスト 5 ノート

3 担当者からのメッセージ

- 1 「国語総合」は、様々な形態の学習活動を行い、1年間の学習をとおして学習到達目標を達成します。担当者からの指示や説明などを良く聞いて、積極的かつ意欲的に授業に参加してください。発表は平常点の大きなポイントとなります。
- 2 毎時間、教科書、ノート、プリント綴りは必ず準備してください。忘れ物は平常点から大きくマイナスされます。
- 3 評価については、上で説明したように様々な観点から行います。毎時間の授業に取り組む姿勢を特に重視して評価します。日頃から努力することが何より大切です。授業中の態度や提出物はきちんとできるようにしてください。
- 4 なお、授業だけではなく、読書が国語の力を向上させるには不可欠です。できる限り多くの文章に触れるようにしましょう。「朝の10分間読書」や多読賞表彰など、本校では特に読書を奨励する取り組みが盛んですので、大いに読書にいきしみ、生涯の「座右の書」となる本にめぐり会える機会を増やしましょう。

--